レクサス ネットワーク CD・DVD 高性能タワー

DVRS100ES/DVRS100ESX DVRS150ES/DVRS150ESX DVRS500ES/DVRS500ESX DVRS550ES/DVRS550ESX

取扱説明書





はじめに

このマニュアルは、CD/DVD コンテンツをはじめとして、各種データのネットワークでの 閲覧、配信を主な目的とするシステム「レクサス CD/DVD 高性能タワーモデル (DVRS100ES(X)/DVRS500ES(X).DVRS150ES(X)/DVRS550ES(X)) (以下本機)の 取扱説明書です。本機に搭載されているハードディスクおよびDVDスーパーマルチドライ ブはいずれも Windows の標準サポートデバイスとして機能しますので本機そのものはプラ グインで動作します。また本機は、その主な目的として掲げられている図書閲覧に限定す ることなく、Windows および本機の仕様範囲であらゆるアプリケーションに対する適用が可 能です。なおこのマニュアルは主に標準添付されているダウンロードマネージャの使用方 法について記述しています。ご使用の際はこのマニュアルをまずお読みくださいますよう お願いいたします。なおこのマニュアルは Windows XP で使用する場合を例にとって説明 しています。オプションで用意されている「Launch Menu」は WEB ブラウザライクな操作で ユーザに対して容易に操作可能なメニュー環境を提供するとともに管理者のために統一 感のあるメニュー作成を支援することを目的に主に図書閲覧用途のために開発されました。 各クライアントに閲覧ソフトをネットワーク経由でインストールする際の支援も用意されてい ます。なお CD・DVD 閲覧用途としての利用のほかに、バッチプロプログラムを組んで CD・ DVDメディアに保存されたデータを、NASなどに転送する場合にまとめて処理するための 用途にも活用できます。さらに高速インターフェースとスーパーマルチドライブの特長を活 かして、大量データの連続同時アーカイブにも応用できるでしょう。但しこの場合は市販の ライティングソフト(添付品もしくはお客様ご用意)を使用しますので、書込み速度や同時 書き込みできる枚数などは、ライティングソフトの機能や使用環境(PC の性能や、メモリ容 量など)に大きく依存しますので、お客様の工夫と責任でご使用をお願いいたします。

対応 OS

Windows[®] 2000/ Sever 2003/XP/Vista(注)

(注)Vista クライアントとしてアクセスできます。管理用(サーバ)としては準備中です。

<お問い合わせについて>

この製品やマニュアルに関するお問い合わせは、以下にあげる4通りの方法のいずれかでお願いいたします。

- 1. 巻末のお問い合わせ用紙をコピーして必要事項をご記入の上、下記まで FAX にて ご連絡ください。
- 2. インストールされたファイル「お問い合わせ用紙.PDF」を印刷して必要事項をご記 入の上、下記まで FAX にてご連絡ください。
- 3. インストールされたファイル「お問い合わせ用紙.PDF」に必要事項を入力の上 e-mail に添付して下記までご連絡ください。
- 4. e-mail に必要事項を記入して下記までご連絡ください。

株式会社レクサス サポート係 FAX: 044(844)7720 e-mail: info@rexas.co.jp

ご記入いただく内容:

- ・ご連絡先:住所,氏名,FAX, e-mail アドレスは必ず記述してください。
- ・ 製品名、シリアル番号、ソフトウェアの名称とバージョン名
- ・ ご使用 OS
- ・ ご質問内容

ご注意

- このソフトウェアや本書は著作権法で保護されており、弊社の文章による許可がない限り複製,転載,改変などはいっさいお断りいたします。
- このソフトウェアや本書の内容につきましては、製品改良のため予告無く変更する場合があります。
- ・ 本製品に関する著作権, 販売権およびすべての権利は㈱レクサスが所有します。
- 本書は万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお 気づきのことがございましたら直接弊社にご連絡いただければ幸いです。
- 本製品を運用した結果の影響につきましては、上記にかかわらず責任を負いかね ますのでご了承ください。
- ・ Windows® XP/2000/Server 2003/Vista は米国 Microsoft 社の登録商標です。

目次

はじめに	i
対応 OS	ii
ご注意	. iii
目次	. iv
1. 基本機能	1
1.1. ダウンロードマネージャ(標準添付)	1
1.2. コンテンツマネージャ(Launch Menu:オプション)	1
2 . 設置ならびに初期設定	3
2.1. 設置、接続	3
2.2. 起動	7
2.3. 終了	7
2.4. 再起動	7
3. コンテンツのダウンロードおよびネットワークへの公開	8
3.1. ダウンロードマネージャの使い方	8
3.2. ネットワークへの公開	11
3.3. 共有名とフォルダ名の変更	12
3.4. フォルダの削除	14
【付録】 Download Manager の設定ファイルについて	16
- 主な仕様	18
お問い合わせ用紙	20

1. 基本機能

本システムは Windows の標準環境で機能しますので、その条件下で規模の大小を問 わず映像を含めた本格的なコンテンツ閲覧システムを構築できます。なお扱うデータも CD/DVD はもちろんのこと媒体を問いません。

1.1. ダウンロードマネージャ(標準添付)

ダウンロードマネージャは CD・DVD コンテンツをハードディスクにコピーして閲覧するこ とを目的に用意されています。ドライブにディスク(CD/DVD コンテンツ)を差し込むと自動 的にダウンロード&フォルダを作成してネットワークに公開します。この時点でネットワーク 上からはファイルとして読み取りアクセスできますので、後は各コンテンツの使い方にあわ せた閲覧ツール(検索、閲覧ソフトなど)をクライアント側に組み込むことにより、任意のコン テンツを自由に閲覧できるようになります。そのための有力なツールとしてコンテンツマネ ージャ(Launch Menu)が提供されます(オプション)。

1.2. コンテンツマネージャ(Launch Menu:オプション)

フォルダ化されたコンテンツに対しても、それぞれのアプリケーション(検索、閲覧ソフト) に対してパスを通すことにより、単独のパソコンにおける各種コンテンツ使用の場合と同様 にアクセスすることは一般にできますが、ネットワーク上に存在するアプリケーションやデー タを複数のユーザが共有使用する場合は、単独の場合に比べていくつかの課題を克服 する必要があります。一例として、

- 多数のコンテンツから目的のものを選択するメニュー機能、またそれぞれに対して アクセスのパスを通すための仕組みと、そのためのデータを管理するデータベース 機能。
- 各種コンテンツが要求するドライブレター(ネットワークドライブ)を共同使用するためのドライブ自動接続、切り離し機構。
- 3. コンテンツのメディア(ディスク)を持ち歩かずに各クライアントにインストールできる ネットワーク経由インストール機能。

などがあり、いずれも一般的手段では解決困難な問題です。図書館などの施設では、 この種のメニューツールは自前で用意されているところもあり、本機ではオプション(別売) となっていますが、このコンテンツマネージャにより、上記の問題に対して総合的な解決を 提供しますので、ダウンロード機能とあわせて小規模から大規模まで本格的なソリューショ ンを提供します。

2. 設置ならびに初期設定

本製品には以下のものが付属していますので確認してください。

 本体 ② ポートマルチプライヤ対応ホストアダプタ(DVRS500ES/DVRS550ES は 2 枚) ③ eSATA ケーブル(DVRS500ES(X)/DVRS550ES(X)は 2 本) ④ ソフト CD ④ HDD ドライブ鍵(DVRS500ES(X):2 個) ⑤ 取扱説明書(本書) ⑥ 保証書 ⑦ ユー ザ登録 FAX 用紙

2.1. 設置、接続

平らな床もしくは歪みや傾斜の起こらない台(デスク、テーブル等)に置いてください。接 続する PC の PCI または PCI Express スロットには、オプションで選択したそれぞれに合っ たアダプタを取り付けて(DVRS100ES(X)/DVRS150ES(X)/DVRS500ESX/DVRS550ESX の 場合は1枚、DVRS500ES/DVRS550ES の場合は2枚)、ここに付属の eSATA ケーブルで 本機と接続します(DVRS1***系は1本、DVRS5**系は2本)。アダプタの取付は必ず電源 を切った状態で、かつ安全のため電源プラグを外してから PC のマニュアルが指示する手 順で、またアダプタのマニュアルにしたがって行ってください。

【DVRS100ES/DVRS100ESX】の各部の名称と接続】



【DVRS150ES/DVRS150ESX】の各部の名称と接続】



【DVRS500ES/DVRS500ESX】の各部の名称と接続



(注意)

ハードディスクアクセス LED は、アイドル中は点灯のままとなり、アクセス時に点滅します。

【DVRS550ES/DVRS550ESX】の各部の名称と接続



2.2. 起動

起動は必ず本機の電源を投入してから PC 側の電源をオンしてください。逆の操作をした場合、本機はネットワーク上から認識されません。接続 PC で本機の状態(DVDドライブおよびハードディスク搭載モデルはその状態(アクセス可否)を確認してください(標準的には NTFS でフォーマットされた状態で出荷されますが、別のフォーマットで使用する場合などはフォーマットし直す必要があります)。



2.3. 終了

終了(シャットダウン)は特に制約はありませんがPCをシャットダウンしてから本機の電源 を切る手順がいいでしょう。

2.4. 再起動

再起動は起動と同様、必ず本機の電源をオンの状態で行ってください。

3. コンテンツのダウンロードおよびネットワークへの公開

本機の CD・DVD ドライブに差し込まれたディスクはダウンロードマネージャにより、あら かじめ指定されたボリューム・フォルダに自動もしくは手動でダウンロードされてフォルダ化 され、そのタイミングでネットワークに「読み取り」属性で公開されます。

3.1. ダウンロードマネージャの使い方

ダウンロードマネージャの使い方は簡単です。 ⑤読み取りドライブを選択してディスク を差し込んでダウンロード(D)ボタンを押すとダウンロードが始まります。

	🛿 レクサス Launch Menu ダウンロードマネージャ - Ver.1.01 💦 🔲 🔀
1	□ 常に前面に表示(① ② ▼ タウンロート後イシェタト(E) 終了⊗
3	「 自動タウンロード(<u>A</u>) (Auto Run 設定有効(R) (が)ンロード(<u>D</u>)
5	読み取りドライブ 😻 VMAG80915 (G:) 🗾 🔀 式 (低調す(出))
6	ダウンロードフォルダ F:¥Contents¥
7	ボリュームラベル VMAG80915
8	共有名/フォルタ名 VMAG80915_AAA
9	
10	ドライブE-OS2 WORLD 9508ダウンロード中 F¥Contents¥0S2 WORLD 9508ダウンロード終了 ドライブE-イジェクF-OS2 WORLD 9508 ドライブG-インサート・VMA680915 ドライブG-VMAG80915ダウンロード中 F¥Contents¥VMAG80915ダウンロード終了 ドライブG-イジェクト・VMAG80915 ドライブG-インサート・VMAG80915

常に前面に表示(T)

他の画面にオーバレイされることなく常に前面に表示されます。

ダウンロード後イジェクト(E)

ダウンロードが終わるとイジェクトします。

③ 自動ダウンロード(D) 読み取りドライブに差し込まれたディスクを自動検知してダウンロードします。 ④ Auto Run 設定有効(R)

現在の Auto Run の設定状態が表示されています。変更して OK をクリックすると再起動 を促すメッセージが出ます。ダウンロードマネージャでは基本的にこの設定はチェックを 外した状態で使用します。

⑤ 読み取りドライブ

ダウンロードで使用するドライブを指定します。

😈 レクサス Launch	Menu ダウンロードマネージャーV	er.1.01 📒	
Always on <u>T</u> op	▼ タウンロード自動開始(<u>A</u>) ▼ タウンロ	ートで後イジェクト(匠) (終	78
読み取りドライブ	🔔 DVD ドライブ (F:)	- +i	折(<u>A</u>)
ダウンロードフォルダ	OVD-RAM ドライブ (D.) DVD ドライブ (F:) DVD ドライブ (F:) DVD ドライブ (G.)	<<8	[す(<u>H</u>)
ボリュームラベル	DVDドライブ(H) DVDドライブ(F)		
共有名	● DVDドライブ (J) ■ DVDドライブ (J)		
コメント	DVD ドライブ (L)		
			~
1			×

🖥 レクサス Launch	i Menu 夢ウンロードマネージャ Ver.1.01	
Always on <u>T</u> op	□ 教労ンロート*自動開始(A) □ かりンロート*後イジェクト(E)	終了⊗
読み取りドライブ	DVD ドライブ (H)	がウンロード(<u>D</u>)
ダウンロードフォルダ	MWContents¥ _	<<随す(円)
ボリュームラベル		
共有名		
コメント		
		<u>^</u>
		~
1		

⑥ ダウンロードフォルダ

ダウンロードするフォルダを指定します。ハードディスク搭載モデルはデフォルトで 「DVRS****」ボリュームの 「Contents」フォルダになっています。

タウンロートウォルタ	「設定				
@ DVRS500	ES (F:)	•			
WRS500E	S (F:)				
Contents					
📄 FC_3 i38	6				
CS2_WOF	RLD_9508				
C VMAG80	915				
QK	<u>C</u> ancel	フォルダ作成			
		·			

⑦ ボリュームラベル

ディスクのボリュームラベルの内容が表示されます。

⑧ 共有名/フォルダ名

ネットワークでの共有名です。通常はボリュームラベルと同じですが、ダウンロードフォ ルダにある他のフォルダと同じ名前の場合は次の約束で変更されます。

Name(ボリュームラベル)・AAA -BAA

-CAA

<ヒント> 一般にボリュームラベルは、一見して内容を表現しているとは限りません。 またシリーズ物では同じだったりもしますのであらかじめ(ダウンロードする前に)わかり やすい内容に変更することをおすすめします(ダウンロード後に変更するのは面倒で す)。その場合は自動ダウンロードのチェックを外して、共有名/フォルダ名を変更し てから「ダウンロード(D)」ボタンを押します(ダウンロードが始まってからでは変更でき ません)。

⑨ コメント

共有名/フォルダ名の変更と同じようにコメントを入力できます。

10 ログ(ジャーナル)

ダウンロードの履歴が表示されます(イベントログ)。同時にファイルに出力さ れます(ジャーナル)。



3.2. ネットワークへの公開

ネットワークへの公開はダウンロード時にダウンロードマネージャで自動的に行われま すので特に操作は必要ありません。



これでネットワークからの読み取りアクセスが可能となりました。

3.3. 共有名とフォルダ名の変更

ダウンロード後に共有名(フォルダ名)を変更する場合は以下の要領で行います。

1. マイコンピュータから該当するフォルダ (VMAG80915)を探し右クリックしてポップア ップメニューを出して「共有とセキュリティ(<u>H</u>)...」を選択する。

FC_3 i386	OS2_WORLD_9508
VMAGE0915 Fix (0) エクスプローラ(2) 検索(E) 共有とセキュリティ(H) 送る(N) Vのり取り(T) コピー(©) 貼り付け(P)	DownloadManager テキスト ドキュメント 1 KB

 「ネットワーク上でこのフォルダを共有する(<u>S</u>)」のチェックボックスからチェックを外し 「適用」→「OK」ボタンをクリックする。

VMAG80915のプロパティ ? 🗙			
全般 共有 カスタマイズ			
~ ローカルでの共有とセキュリティーー			
このフォルダをこのコンピュータのみを使うほかのユーザーと共有する には、フォルダを <u>共有ドキュメント</u> フォルダにドラッグしてください。			
このフォルダとそのサブフォルダをプライベートにし自分のみがアクセス できるようにするには、 次のチェック ボックスをオンにします。			
□ このフォルダをプライベートにする(M)			
ネットワーク上での共有とセキュリティ ネットワーク ユーザーとこのコンピュータのほかのユーザーの両方とこ のフォルダを共有するには、次のチェック ボックスをオンにしてから共 有名を入力します。			
ネットワーク上でこのフォルダを共有する(S)			
共有名(<u>H</u>): VMAG80915			
□ネットワークユーザーによるファイルの変更を許可する(W) 共有とせたコリティの詳細を表示します。			
 ・ ・ ・			
OK キャンセル 適用(A)			

3. フォルダ名を変更する。



- 4. 再度右クリックしてポップアップメニューを出して「共有とセキュリティ(<u>H</u>)…」を選択 する。
- 5. 「ネットワーク上でこのフォルダを共有する(S)」のチェックボックスにチェックを入れる。

DOSVマガジンのプロパティ ? 🔀					
全般 共有 カスタマイズ					
┌─□─カルでの共有とセキュリティー					
このフォルダをこのコンピュータのみを使うほかのユーザーと共有する には、フォルダを <u>共有ドキュメント</u> フォルダにドラッグしてください。					
このフォルダとそのサブフォルダをプライベートにし自分のみがアクセス できるようにするには、次のチェックボックスをオンにします。					
□ このフォルダをプライベートにする(<u>M</u>)					
ネットワーク上での共有とセキュリティー					
ネットワーク ユーザーとこのコンピュータのほかのユーザーの両方とこのフォルダを共有するには、次のチェック ボックスをオンにしてから共有名を入力します。					
マネットワーク上でこのフォルダを共有する(S)					
共有名(<u>H</u>): DOSVマガジン					
□ネットワークユーザーによるファイルの変更を許可する(W) <u>共有とセキュリティの詳細</u> を表示します。					
 このフォルダを、ネットワーク上の他のコンピュータと共有できるよう、Windows ファイアウォールは構成されています。 Windows ファイアウォールの設定を表示します。 					
OK キャンセル 適用(A)					

- 6. 共有名をフォルダ名とは別にする場合は「共有名(H)」で、新しい共有名を設定しま す。
- 7. 「適用」→「OK」ボタンをクリックする。

8. 新しい名前(DOSV マガジン)で共有されました。



3.4. フォルダの削除

マイコンピュータからの削除の場合特に留意点はありません。共有情報のみ残るケース がありますが通常はシステムをリブートすると情報は消えます。ツールで共有情報を削除 する場合は以下の手順で行います。

- 1. コントロールパネルから「管理ツール」を選択する。
- 「管理ツール」のメニューから「ツール(<u>T</u>)」を選択し、「フォルダ オプション(<u>O</u>)…」を 選択する。
- 3. 「フォルダオプション」画面から「表示」タブを選択し、「詳細設定:」内の「簡易ファイ ルの共有を使用する(推奨)」のチェックを外し「OK」ボタンをクリックする。チェックさ れていなければ「キャンセル」ボタンをクリックする。ここのもとの設定は憶えておい てください。
- 4. 「管理ツール」内の「コンピュータの管理」アイコンをダブルクリックする。
- 5. 「コンピュータの管理」が開いたら左側のコンソールツリーを確認する。コンソールツ リーが出ていない場合はメニューの「表示(<u>V</u>)」を選択し、「カスタマイズ(<u>U</u>)…」を選 択する。「表示のカスタマイズ」が表示されたら「コンソールツリー(<u>C</u>)」にチェックを入 れ「OK」ボタンをクリックする。

- コンソールツリーの「コンピュータの管理(ローカル)」→「システムツール」→「共有フ オルダ」→「共有」を選択する。右側のペインに現在登録されている共有が表示され ます。
- 7. 削除したい共有を選択して(同時選択可)、メニューより「操作(<u>A</u>)」を選択して「共有 の停止」を選択すると共有が削除されます。
- 8. 作業が終了したら「コンピュータの管理」を閉じ、3.で設定を変更していた場合 3.の 要領で「簡易ファイルの共有を使用する(推奨)」にチェックを入れて「OK」ボタンをク リックする。

・ 設定ファイルの場所

DownloadManager.EXE と同じフォルダ内の DownloadManager.INI。インストールの デフォルトは C:¥Program Files¥REXAS¥DiscManager¥DownloadManager.INI で す。

· 記述方法

プレーンテキストで記述されており、一般的な INI ファイルの記述方法に倣っていま す。セクション名は"[]"内の部分を指し次のセクション名が出てくるまで以下の行が セクション内の情報と言うことになります。項目名はセクション内の各行の先頭に記 述されている名称で"="までの部分を指します。値はその"="の後に記述された部 分です。

以下の文例では Global セクション内の項目名 View の値が1 だった場合です。

[Global]

View=1

設定内容

Download Manager を起動すれば全てセット可能な値です。Download Manager 内で修正されるとその内容が保存され、結果は即座に反映されます。INI ファイルは 起動時のみアクセスするのでこちらを直接エディター等で修正しても起動中の Download Manager には影響を及ぼしません。

- 画面が常に一番上にくるようにする
 Global セクション内の項目名 StayOnTop に値 0 または 1 をセットします。1 なら
 画面が常に一番上に来るようになります。
- ダウンロード後自動的にイジェクトする
 Global セクション内の項目名 AutoEject に値 0 または 1 をセットします。1 ならダ
 ウンロード後自動的にイジェクトするようになります。
- ▶ 詳細画面を表示する

Global セクション内の項目名 Detail に値0または1をセットします。1なら詳細画

面を表示するようになります。

- 自動ダウンロードドライブを指定する Global セクション内の項目名 AutoDrive に値-1,0~25をセットします。-1 なら自動 ダウンロードは行わない、0 なら A:, 1 なら B:,...25 なら Z:を指定したことになりま す。当然該当ドライブが CD/DVD ドライブでない場合、自動ダウンロードは行わ れません。
- ダウンロードフォルダを指定する
 Folder セクション内の項目名 Target にダウンロードした CD/DVD のデータを格
 納するフォルダをフルパスで指定します。

主な仕様

型名 仕様項目	DVRS100ES/DVRS100ESX	DVRS500ES/DVRS500ESX	
概要	従来のWindows 接続用モデルに対して大幅な高速化と大容量ハードディスクを搭載 したことに加えてハードディスクへのダウンロード機能とネットワークへの公開機能を新 たに搭載することにより、図書閲覧をはじめとして動画再生など、強力なコンテンツ閲 覧、配信用ネットワークシステムを各種 Windows マシン上に構築できます (PCI Express 用は LINUX でも使用可)。		
インターフェース	DVRS100ES//DVRS500ES:eSATA (PCI:1.5Gbps) DVRS100ESX /DVRS500ESX:eSATA (PCI Express:3Gbps) DVRS500ES/DVRS550ES では2枚使用(2スロット必要)		
脱着型ハードディスク	250GB×1 (SATA II)	250GB×2(SATA II)	
DVD スーパーマルチ ドライブ	4 台(ROM、RAM、R/RW:書込可)	8 台(ROM、RAM、R/RW:書込可)	
CD(DVD)格納量 (枚数の目安)	約 330(50)枚	約 650(100)枚	
主な機能	 ハードディスクへのダウンロードとネットワーク公開(ダウンロードマネージャ) バンドルされているダウンロードマネージャで管理用 PC 経由、搭載ハードディスクへの自動ダウンロード。ダウンロードは DVDドライブに挿入されたメディアの内容をそのままボリュームラベルをフォルダ名としてコピーします。コピーされたフォルダは一般的な方法でネットワークからアクセスできます(ネットワークコンピュータおよびネットワークドライブ)。 メニューシステム構築:(コンテンツマネージャ:オプション) コンテンツマネージャ)によりメニュー画面からブラウザベースのアプリケーションの起動が可能となります(インストーラ、閲覧ソフトなど) メニューページの作成、登録とアプリケーションの登録、起動 アプリケーション起動/終了時のネットワークドライブ接続/切り離し アプリケーションのネットワーク経由インストール。 アオルダのグループ化(複数のフォルダをまとめてマウントできます) 		
必要なシステム	オペレーティングシステム WindowsXP/2000/ Server 2003/Vista(※) ブラウザ Internet Explorer5.0 または Netscape4.0 以上(IE7 は準備中)		
オプション	コンテンツマネージャ、交換用ハードディスク		
幅(W)×高さ(H)×奥行 (D)(mm)	191×315×415 212×607×436		
消費電力	最大 200W	最大 300W	
重量	約 10kg 約 22kg		
使用環境	温度 5~35℃ 湿度 20~70%R.H.(結露なきこと)		
付属品	eSATA ホストアダプタとケーブル(100cm)のセット(ポートマルチプライヤ対応 PCI/PCI Express(選択)、DVRS500ES では 2 枚使用)、ダウンロードマネージャ(CD)、AC 電 源ケーブル 取扱説明書 保証書		

* 各コンテンツをアクセスするアプリケーションは原則としてネットワーク(リモート)ドライブを認識できることが必要です。

* Windows****は米国 Microsoft Corporation、その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

* ライブラリ装置(ジュークボックス)と組み合わされる別機種(DVRSA シリーズ)では音楽 CD のジュークボックス機能が提供されます。

* ハードディスクのかわりに DVD スーパーマルチドライブを5台もしくは10台としたモデルもあります(DVRS150ES/DVRS550ES)。

* 記載されている内容、仕様は2009年3月現在のもので予告無しに変更する場合があります。また商品写真は出荷時と異なる場合があります。

(※) Vista クライアントからのアクセスが可能です。Vista を管理用として本機を接続するケースについては準備中です。

型名 仕様項目	DVRS150ES/DVRS150ESX	DVRS550ES/DVRS550ESX	
概要	DVDドライブ5台または10台増設用多連装タワー。DVRSA/DVRSEシリーズなどのドライブ増設用のほかに一般のWindows、Linux (PCI Express モデルの場合)にも使用できる。		
インターフェース	DVRS150ES//DVRS550ES:eSATA (PCI:1.5Gbps) DVRS100ESX /DVRS500ESX:eSATA (PCI Express:3Gbps) DVRS500ES/DVRS550ES では2枚使用(2スロット必要)		
DVD スーパーマルチ ドライブ	5 台(ROM、RAM、R/RW:書込可)	10 台(ROM、RAM、R/RW:書込可)	
必要なシステム	オペレーティングシステム WindowsXP/2000/ Server 2003/Vista		
幅(W)×高さ(H)×奥行 (D)(mm)	191×315×415 180×600×410		
消費電力	最大 200W 最大 400W		
重量	約 10kg 約 20kg		
使用環境	温度 5~35℃ 湿度 20~70%R.H.(結露なきこと)		
付属品	eSATA ホストアダプタとケーブル (100cm):DVRS150ES/DVRS550ES は PCI 用、 DVRS150ESX/DVRS550ESX は PCIExpress 用、DVRS550ES では 2 枚添付、 ダウンロードマネージャ(CD)、AC 電源ケーブル、取扱説明書、保証書 ご注意:DVRSA/DVRSE/DVTS サーバシリーズと組み合わせて出荷される場合、ホス トアダプタおよびケーブルなどはサーバ本体側にあらかじめ取り付けもしくは添付され る場合があります。		
т з Льянн			

* Windows****は米国 Microsoft Corporation、その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。 * 記載されている内容、仕様は2008年8月現在のもので予告無しに変更する場合があります。また商品写真は出荷時と異なる場合 があります。

お問い合わせ用紙

(株)レクサス 行

FAA: 044-844-7720					
•	年	月	日	・貴社名	
 ご所 	属			・お名前	
•TEL		•FAX			
				•e-mail	

・ご住所 〒

製品名: レクサス ネットワーク CD/DVD 高性能タワー (DVRS100ES/DVRS100ESX) (DVRS150ES/DVRS150ESX) (DVRS500ES/DVRS500ESX) (DVRS550ES/DVRS550ESX)

(お問い合わせ内容)

★この用紙はコピーしてお使いください。

Memo

レクサス ネットワーク CD/DVD 高性能タワー DVRS100ES/DVRS100ESX DVRS150ES/DVRS150ESX DVRS500ES/DVRS500ESX DVRS550ES/DVRS550ESX 取扱説明書

Ver1.0.1 Copyright © REXAS Inc. 2003-2007 発行:株式会社レクサス

第4版2009年3月